



益 田 市

令和3年6月15日  
報道発表資料

担当課名	五輪キャンプ誘致推進室
担当者名	板井・池田・岩藤
電話番号	0856-31-0342
FAX 番号	0856-22-6606
E-mail	olympic@city.masuda.lg.jp

## アイルランドパラリンピック自転車競技選手団の事前キャンプについて

益田市で8月に受入れを予定していたアイルランドパラリンピック自転車競技選手団の事前キャンプについて、下記の通りとなりましたのでお知らせ致します。

### 記

#### ● アイルランドパラリンピック自転車競技選手団の事前キャンプについて

6月14日（月）に開催されたアイルランドオリンピック委員会及びアイルランド自転車競技連盟とのオンライン会議において、予定通り受入れることで双方合意した。

（理由）

- ・パラリンピック選手は、コンディションの調整により一層の配慮が必要であり、事前キャンプが非常に重要であること
- ・新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が減少し（直近1週間の新規感染者数ゼロ）、ワクチン接種についても一定の方向性が示せるようになったこと
- ・チームドクターが帯同することで地域医療に掛かる負担が軽減できること
- ・アイルランド選手団（選手及びスタッフ）は全員ワクチン接種を受けて益田入りすること
- ・東京大会における国の受入れ基準の強化により、選手団への更なる厳格な行動制限と、感染防止対策が示されたこと

#### ● 市長コメント

別紙参照

#### 【参考】

##### ○ アイルランドパラリンピック自転車競技選手団の事前キャンプ（予定）

- ・滞在日程 令和3年8月10日（火）～18日（水）までの9日間
- ・滞在人数 選手：6～9人 + スタッフ：4～6名 = 計15名

（裏面あり）

○ アイルランドパラ選手団事前キャンプ受入れ時の感染症対策の一例

(選手団)

- ・ 全員ワクチンを接種して入国
- ・ 入国時及び事前キャンプ期間中は毎日 PCR 検査を実施
- ・ マスク着用（自転車乗車時を除く）・手指消毒・3密回避等の実施
- ・ 行動範囲ルール等の徹底

選手団が行動できる範囲は、ホテル・食事会場・練習ルート（一般公道を利用）・トレーニングスペースに限定し、市民との接触を避けるよう動線を分離する。

※ 外出は原則禁止

※ ホテルは一般客との接触を避けるためフロア又はフロアの一部を貸切

※ 食事会場は貸切利用

※ ホテル・食事会場・トレーニングスペースは同施設内に設置（ホテル内の食事スペースは利用しない）

※ 買い物・洗濯等は地元対応スタッフが代行

- ・ 航空機での移動時、機内において一定区間の座席をおさえて、他の乗客と分離した形で搭乗
- ・ 航空機を除く公共交通機関は利用せず、移動は貸切バス等を利用

(対応スタッフ)

- ・ マスク着用・手指消毒・3密回避等の実施
- ・ 国の基準に基づき、PCR 検査を実施して対応 など

○ これまでの経緯

平成30年	2月	アイルランド自転車競技連盟関係者による益田市視察
平成30年	5月	市長によるアイルランド訪問
平成30年	8月	アイルランドのホストタウンに登録
平成30年	11月	アイルランドU23選手によるトレーニングキャンプの受入れ アイルランド自転車競技連盟と東京大会の事前キャンプ受入れに関する基本合意
令和	元年	7月 東京大会テストイベント前の事前キャンプの受入れ
令和	元年	9月 アイルランド自転車競技連盟と東京大会前の事前キャンプ受入れに関する覚書の締結
令和	元年	10月 アイルランドを相手国とした共生社会ホストタウンに登録 アイルランドパラリンピック選手団によるトレーニングキャンプの受入れ
令和	3年	2月 アイルランド自転車競技連盟と1年延期となった東京大会前の事前キャンプ受入れに関する覚書の再締結
令和	3年	5月 アイルランドオリンピック自転車競技選手団の事前キャンプ実施の中止について双方合意

● 問い合わせ先

益田市五輪キャンプ誘致推進室 担当：板井・池田・岩藤 TEL：31-0342

## 市長コメント

東京パラリンピック競技大会の事前キャンプ実施についてアイルランド側と合意した。この決定の背景として、市内感染が現在のところ非常に落ち着いていることと、ワクチン接種についても65歳以上の一般の接種が始まるとともに、64歳以下についてもクーポン発送と接種開始の目途が立ち、今後早いペースで接種を進めていくことができる見通しとなったことが挙げられる。このことに対し、市民の皆様のご協力と医療機関等関係者のご努力に心から感謝する。

また、障がい者スポーツ団体、自転車関連団体とも意見交換し、パラリンピックの事前キャンプについてはぜひ実施してほしいというご意見をいただいた。6月議会初日には全ての議員と執行部側の出席者が緑のポロシャツを着用して臨んだ。キャンプ誘致に関わってくださった方々の深い思い入れに接し、改めてこれまでの多くの方々のご協力とご努力を結実させたいという思いを強くした。

更には、世界屈指の実力を持つパラサイクリストを擁するアイルランドチームが、益田市での事前キャンプで万全の準備と最高のコンディションを整えた上で大会に臨み、必ず世界一を取りに行くという強い決意を感じた。私としては、益田市の受入れ態勢に対する信頼と期待に応えなければならないという思い、そしてアイルランドの皆さんと一緒に必ず金メダルを取るという思いでいっぱいだ。

今回のパラリンピック選手団の事前キャンプ受入れの決定は、新型コロナウイルス感染防止対策を緩めるものでは決してない。反対に、アイルランドの選手や関係者に安心して益田市に来ていただくためにも、また、通常よりも緊迫した環境下でのキャンプ受入れを成功させるためにも、市民の皆様には引き続き感染防止対策の徹底についてご理解とご協力をお願いしたい。

令和3年6月15日